ALCARE

つなぐ手あて、ひらくケア。

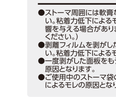
ユーケアー® 2
Youcare 2

ツーピースオストミーシステム
2-Piece Ostomy System

取扱説明書

● ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、商品の特性を十分理解してから使用してください。
● 常に、この取扱説明書は手元に置き、必要に応じてお読みください。

お客様相談室 0120-770-175
(土・日・祝日を除く 午前9:00～午後5:30)
www.alcare.co.jp



はじめに

〈ユーケアー2〉は排泄物を溜めるストーマ袋と、これを皮膚に固定する粘着部分の面板とが独立した二品系(2ピースタイプ)のストーマ装具です。
また、より簡単な装具交換ができるように面板はプレカットタイプが標準で、ストーマ袋やアクセサリーなども種類豊富に取り揃えております。
ストーマサイズやご使用目的に合わせてお選びください。
安全にお使いいただくため、用途以外の使用はせず、この取扱説明書に従いご使用ください。
なお、商品についてご不明な点は、お客様相談室までお問い合わせください。

使用上のご注意

ご使用前には、医師または看護師の指導を受けたうえ、注意事項を熟読し、本品の特性を十分理解してください。
誤った取り扱いを行うと排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因とも なります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。

注 意

●ストーマ周囲には軟質など、粘着力の低下の原因となるものは塗らないでください。粘着力低下による排泄物のモレが発生し、モレによる皮膚炎の原因とも なります。万一、肌に合わない時は使用を中止してください。
●装具を装着状態で折り曲げないでください。ストーマ袋のパ あきによるモレの原因となります。
●面板の粘着面が冷たくなっていると、貼り付き が悪い場合がありますので、暖かい部屋に移し、全体が温まってからご使用ください。
●フリーカットの場合、面板に開き穴パは、定められた有効径を越えて切らないでください。面板からのモレの原因となります。
●排泄物はストーマ袋に溜めますようにふこ、適宜お捨てください。溜めすぎると重みによる剥がれの原因となります。
●装具の使用日数が長くなると、粘着力低下によるモレの原因となりますので、ご注意ください。装具の交換日数は、発汗や排泄物などにより異なりますが、4～7日交換が目安です。
●万一、肌に合わない時は使用を中止し、医師または看護師にご相談ください。

保管上のご注意

粘着力不足など品質劣化の原因となりますので、保管の際は次のことを避けてください。
●高温(40℃以上)・多湿の場所での保管
●湿度の低い場所(冷蔵庫など)での保管
●直射日光があたる場所での保管
●圧迫がかかる場所での保管
●長期保管
※用に記載されている使用期限を必ずご確認ください。
●面板の到着フィルムを剥がした状態での保管

廃棄上のご注意

使用済みのストーマ装具は、排泄物をトイレに流した後、新聞紙などに包み、ゴミ袋に入れてお捨てください。装具は通常(燃えないゴミ)の扱いですが、地域により異なる場合もありますので、詳しくは各自治体にご確認ください。

ユーケアー2の種類と特徴 <各部の名称>

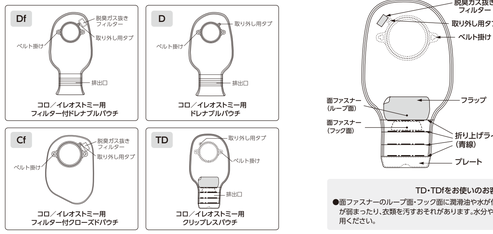
面板

〈ユーケアー2〉の面板は、使用目的に応じて4種類あります。
各々の特徴をご理解いただいたうえで、目的に応じてお選びください。

種類	形 状	特 徴	このような方に
F	取り外し用タブ / つば	●全面に皮膚保護剤を使用しています。 ●フリーカットタイプ。ストーマのサイズに合わせてお選びできます。	ストーマに高さがあるため目角度浅間に。
Fc	取り外し用タブ / 指定穴	●ストーマに高さをもたせ、排泄物のモレを防ぐコンベックスフレームが内蔵されています。 ●最初からプロ用しているタイプ。ですので、ストーマを選ぶのさえ、プロ専門とお手間がかかります。 ●ハンドル部分を固定するために、面板外周に固定テープがついています。	平坦、陥没ぎみなど、高さがないストーマの方。 ストーマ周囲にシワなどがあり、ドキドキ、なんとか平面な面板では漏れやすい方に。
Fu		●全面に潰れを防ぐウレタンフロー用皮膚保護剤を使用しています。 ●フリーカットタイプ。ストーマのサイズに合わせてお選びできます。 ●最初からプロ用しているプレカットタイプ。サイズを選ぶのさえ、プロ専門とお手間がかかります。 ●面板の裏側全面を柔らかくしてあります。 ●面板周囲が薄く、からだにフィットします。	ウロストミーは、工夫前の方のなどと、水様性の排泄物の方の日常生活用に。
Fuc		●ストーマに高さをもたせ、排泄物のモレを防ぐコンベックスフレームが内蔵されています。 ●粘水性の高いウロストミー用皮膚保護剤を使用しています。 ●最初からプロ用しているタイプ。ストーマを選ぶのさえ、プロ専門とお手間がかかります。 ●ハンドル部分を固定するために、面板外周に固定テープがついています。	ウロストミーは、工夫前の方のなどと水様性の排泄物の方で、平坦、陥没ぎみなど、高さがないストーマの方。 ストーマ周囲にシワなどがあり、ドキドキ、なんとか平面な面板では漏れやすい方に。

ストーマ袋

〈ユーケアー2〉のストーマ袋は、使用目的に応じて9種類あります。
各々の特徴をご理解いただいたうえで、目的に応じてお選びください。

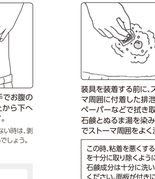


準備

❶必要物品を用意します

●ご使用の面板とストーマ袋●ストーマメジャーまたはカッティングゲージ●石鹸●ガーゼ●ティッシュペーパー●ゴミ袋●ぬるま湯●ハサミ(フリーカットの場合)●細い油性ペン(フリーカットの場合)

❷面板を剥がします ※イラストはFです。

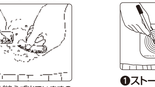


皮膚を傷つけないように片手でお腹の面板近くを押さえながら、上から下へゆっくり、やさしく剥がします。
※面板が皮膚に密着して剥がれない時は、剥離剤を使いながら剥がすとよいでしょう。

使用上のご注意
ストーマ装具の交換の際は下の点にご注意ください。

入浴直後の交換は、お避けください。面板の温度が上がっているため、粘着強度が高まり、剥がしにくいことがあります。入浴後2時の場合は、30分以上たって面板の温度が下がったのを確認のうえ、行ってください。

❸ストーマ周囲を清拭します



装具を装着する前に、ストーマとストーマ周囲に付着した排泄物をティッシュペーパーなどで拭き取ります。その後、石鹸とぬるま湯を染み込ませたガーゼでストーマ周囲をよく洗います。

この時、粘着を悪くする皮膚表面の油分をヤシに取り除くようにしてください。石鹸成分は十分に洗い流すようにしてください。面板が付きにくくなることや剥がれの原因となります。

その後、皮膚をよく乾かします。
※ドライヤーの熱風はストーマに刺激を与えますので、使用は避けましょう。

【ウロストミーの方の場合】

清拭の間にも尿が越えず出ていますので、ロールガーゼ(ガーゼをあめてテープで止めたもの)で尿を吸い取りながら清拭を行うとスムーズにできます。

使用手順(面板の貼り方) ※フリーカットをご使用の方は①から、プレカットをご使 用の方は④からお読みください。

●フリーカットの場合 ※イラストはFです。

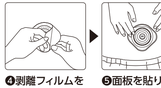
❶ストーマの大きさを測ります
ストーマの大きさを測り、カッティングゲージにストーマを刺します。穴はクリの中心に刺さるようにしてください。このカッティングゲージは型紙としてとっておきます。
※ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回はストーマを測り、常にふさいだストーマサイズを知っておきましょう。

❷面板に穴を開けます
穴を開けたカッティングゲージを裏返し、面板の剥離フィルム側に重ね合わせて、面板に穴の大きさを書き写します。その後より1～2mm程度大きめに面板を切ります。
●ご使用、ストーマを傷つけないように面板の切り口を指でこすって滑らかにしておきましょう。

❸穴の大きさを確認します
剥離フィルムを剥がす前に面板をストーマにあてて、穴の大きさが適切かどうかを確認します。

このような場合には
●ストーマ用刺にシワや凹みがある場合
別売りの専用皮膚保護用で、皮膚表面を整えてから面板を貼ってください。または、凸面タイプの面板をご使用ください。
●平坦または陥没ぎみのストーマの場合
面板の穴をストーマより2～3mm大きめに開け、別売りの各種皮膚保護用で、ずき間を埋めてください。または、凸面タイプの面板をご使用ください。

●フリーカット、プレカット共通 ※イラストはFです。



❹剥離フィルムを剥がします
タブを持って面板の剥離フィルムを剥がします。
※ストーマの大きさは変動することがあります。1ケ月に1回はストーマを測り、常にふさいだストーマサイズを知っておきましょう。

❺面板を貼り、よく押さえます
面板の上下を確認のうえ、お腹のシワを伸ばすようにして、面板を貼ります。面板を貼付したら、皮膚にきちんと付くように、ストーマ周囲から外側に向けて、手で押さえながら十分に密着させます。
●面板を貼付する時は、皮膚を伸ばしてまりいようにしましょう。
●粘着をこすれ動かた指下の部位とならないように、使用しないでください。

このような場合には
●ストーマサイズを計測する場合
ストーマサイズの計測には、パッケージ内のストーマ袋、またはカッティングゲージをご利用ください。

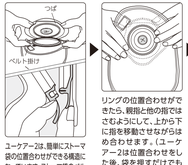
●ストーマが凹形の場合

凹形用のストーマは、長期に合わせて面板を選択し、別売りの各種皮膚保護用で、すき間を埋めてください。

【ウロストミーの方の場合】
装具交換時も尿が越えず出ていますので、ロールガーゼ(ガーゼをあめてテープで止めたもの)で尿を吸い取りながらタイミングを見て貼るようにしましょう。

使用手順(ストーマ袋の装着方法)

❶ストーマ袋の位置を合わせます



ユーケアーは、最初にストーマ袋の位置合わせができる構造になっています。ストーマ袋のベルト掛けブタを持ち、親指を面板側のリング外周にあるつばの直線に入れて、位置を合わせます。
※リング部分に直接触れたり付着している場合は、しっかり拭い取ってください。
※(コーケアー2以外の装具との組み合わせはできません。

❷ストーマ袋をはめ合わせます

リングの位置合わせができたら、親指と他の指では さむようにして、上から下に指を移動させながらはめ合わせます。(ユーケアーは位置合わせをした後、袋を押すだけでもはめ合わせることができます。)
最後に、袋の上からリングをなぞったり、軽く袋を引っ張るようにして、はめ合わせが正確にできていることを確認してください。

❸ストーマ袋の外し方

ストーマ袋の取り外しタブを持ち、もう一方の手で面板側の取り外し用タブを押さえながら、ゆっくりストーマ袋をめくるようにして外してください。

使用手順(排出口の開閉方法) <ドレナブルパウチの場合>

●D・Dfの排出口の閉じ方

❶クリップを開きます
図のようにストッパーを押しながら引き上げて、クリップを開きます。

❷ストーマ袋を巻きつります
引き上げたアーム部分にストーマ袋のクリップラインを合わせて一番に巻きつけます。
※クリップカーブが先に合うよう心掛けてください。

❸クリップを閉じます
ストッパーを押しながらクリップを閉じます。
※最後にクリップがきちんと閉じているか確認してください。

●D・Dfの排出口の開け方／排出方法

❶クリップを外します
しっかりとストーマ袋を押さえ、クリップのストッパーを押しながら引き下げてクリップを外します。
※ストーマ袋を押さえておくことで、クリップを外した際に、指に便が飛ばされることを防ぎます。

❷便を排出します
ストーマ袋の先端に便が付着し、臭いモレの原因にならないように、排出口を外側に折り返します。排出口を下に向けて、ストーマ袋内の便を排出します。
※ストーマ袋の折り返しがしやすいように、幅広がりのベルボトム形状になっています。

❸ストーマ袋の先端をクリップで止めます
便の排出が済んだら、排出口部分をトイレットペーパーなどで拭き、折り返しを戻し、まもなくクリップで止めます。

●TD・TDfの排出口の閉じ方

❶末端を折ります
末端のプレートを手前に4回折り上げます。
※折り上げにゆるみやシワがあると、便や臭いモレの原因になります。

❷面フスナーのフック面が表になります
折り上げラインに沿って、折り上げた面フスナーのフック面が表に出てきます。

❸フック面にループ面を重ねます
フック面にフラップのループ面を重ねてかからないように、折り上げて面フスナーをとめます。

●TD・TDfの排出口の開け方／排出方法

❶フラップ部分を剥がします
片手でプレート部を持ちながら、フラップを左右いずれかの端から注意深く持ち上げて剥がします。

❷折り上げた部分を開きます
排出口を上に向けながら、折り上げた部分を順番に開きます。最後まで開き、末端のプレートを V字に折り曲げると排出口が開いた状態で保持され、排出と拭き取り作業ができます。
※V字にしっかりと折って、クセをつけます。

❸便を排出します
ゆっくりと排出口をトイレに向け、便を排出します。
※排出口が汚れていると、便や臭いのもレが発生することがありますので、排出口が汚れていた時は、拭き取ってから閉じてください。

脱臭ガス抜きフィルターについてのご注意

ユーケアー2のフィルターは、ストーマ袋内に溜まったガスが放々に抜けるようになっています。
※なお、ユーケアー2のフィルターは、ストーマ袋内の排泄物がフィルターを通ってパに染み出すことがない構造になっていますので、安心してご使用いただけます。

重要
ただし、以下のような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさいでください。
❶ガスが溜まりすぎる時
ガスが溜まりすぎると、真空状態のようになり、ストーマから排出されたお便が袋の中に落ちず、ストーマ周囲に貯留してしまうことがあります。このような場合は、パッケージ内のフィルターカバーシールを貼って、通気孔をふさぎ、ストーマ袋内にガスが溜まるようにしてください。ストーマ袋内にガスが溜まったらシールを剥がして、手で軽くストーマ袋を押してガスを出してください。
❷入浴の時
入浴時に外側からのネガフィルターに触れると活性炭がネを吸収してしまい、入浴後に活性炭をきんたがみ分ぎすことで炭脱臭力してしまう原因となります。

ベルトの使い方

ストーマ袋側のリング部のベルト掛けに、ベルトの掛け具のボタンを差しふんでください。
●ベルトの使用方法はユーケアー用ベルトの取扱説明書をご確認ください。

使用手順(排出口の開閉方法) <ウロナリーパウチの場合>

●排出口の開け方／閉じ方

❶キャップを外します
二重ロックされていることは上から見て反時計方向に回転しないことを確認して先端のキャップを外します。
※ロックされている状態では誤ってはまりにくいです。

❷尿を排出します
操作つまみを180°(上から見て右回り方向)回転させます。
※この時、尿の排出が円行われます。

❸キャップを付けます
排出が終わりましたら、操作つまみを元に戻し、次にキャップをけります。
※キャップを元に戻のますと、先端部分に尿が残りやすくなりますので、ご注意ください。

●接続チューブの付け方(夜間など他の蓄尿バッグが必要な時にお使いください)

❶コネクターを差し込みます
付属の接続チューブに、ご使用になる蓄尿バッグのコネクターを差し込みます。
※使用の<尿取りバッグ：1号>をご使用の場合、この接続チューブは必要ありません。

❷接続チューブを差し込みます
次に、キャップのみを外したウロナリーパウチに、接続チューブを"カチッ"と音がするまで強く差し込みます。この時、接続チューブのツメ部分が口具側のカサ部分にしっかりと挿かっていることを確認します。

❸操作つまみを回転させます
最後に操作つまみを180°(上から見て右回り方向)回転させると、接続チューブ、蓄尿バッグへ接続されます。
※接続チューブご使用時は、チューブのねじれや折れにご注意ください。

●接続チューブの外し方

❶導尿を止めます
操作つまみを180°(上から見て左回り方向)回転させ、クリナーパウチから接続チューブ、蓄尿バッグへの導尿を止めます。

❷接続チューブを引き抜きます
接続チューブのツメ部を指で挟み、ツメのロックを外してから(イラスト①)、ゆっくり接続チューブを引き抜きます(イラスト②)。

❸キャップを付けます
クリナーパウチの排出口に キャップをとりつけます。

操作つまみの使用上のご注意

排出口を開閉する時は、操作つまみに無理なカを加えず、ゆっくり回転させてください。
※操作つまみは、ストーマ袋と平行になるまで、回転させます。

●「操作つまみ」の適切な状態の確認方法

※回転が不十分な場合や可動域を超えて回転させた場合、排出口が(外れ)や漏れの原因となります。

接続チューブの使用上のご注意

接続チューブ(ツメ部分)は、排出口(カサ部分)の上まで確実に差し込んでください。

●接続チューブの接続状態について

※差し込み不確実でない場合、接続チューブが外れる原因となります。

ALCARE
アルケア株式会社
東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階 〒130-0013
www.alcare.co.jp
23309-2